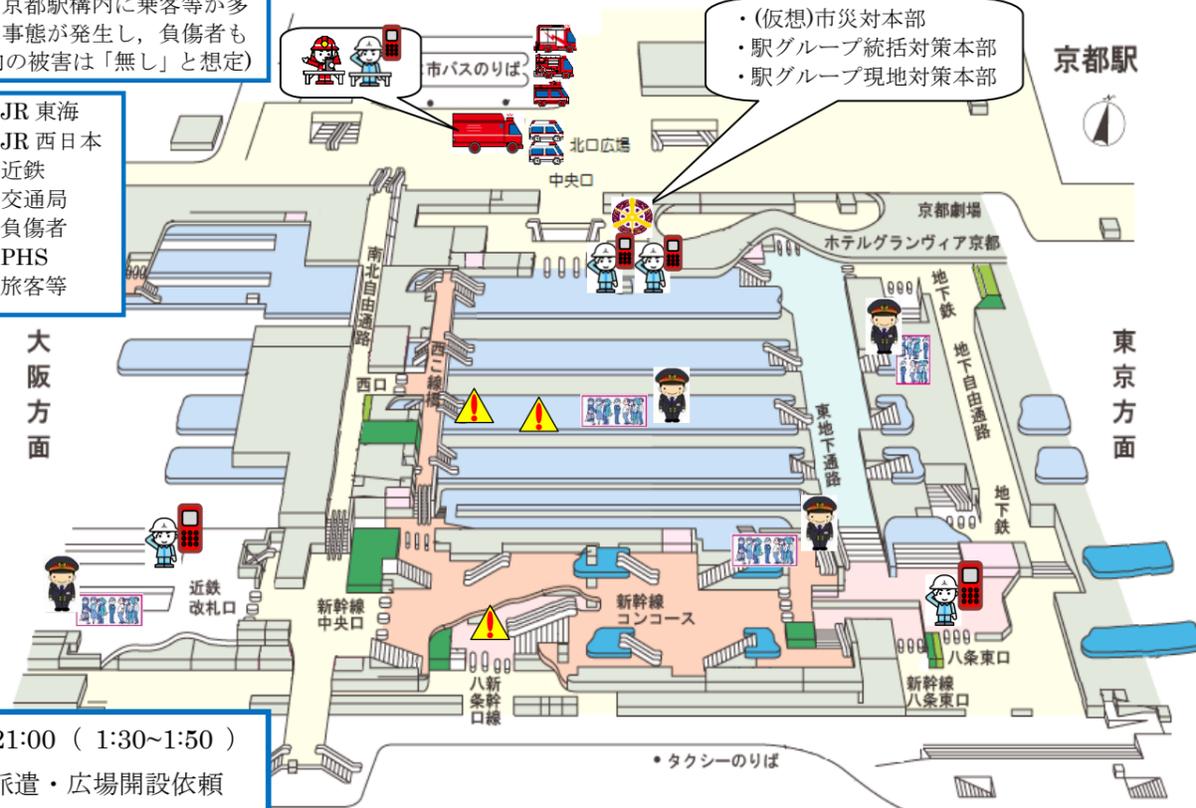


京都駅での大規模災害に備えた避難誘導合同訓練

平成26年9月27日(土) 1:00 ~

<訓練想定>
午後7時に大規模災害(地震)が発生したことに伴い、京都駅に乗り入れる鉄道各社の列車が運行停止となったため、京都駅構内に乗客等が多数とどまる事態が発生し、負傷者も発生。(市内の被害は「無し」と想定)

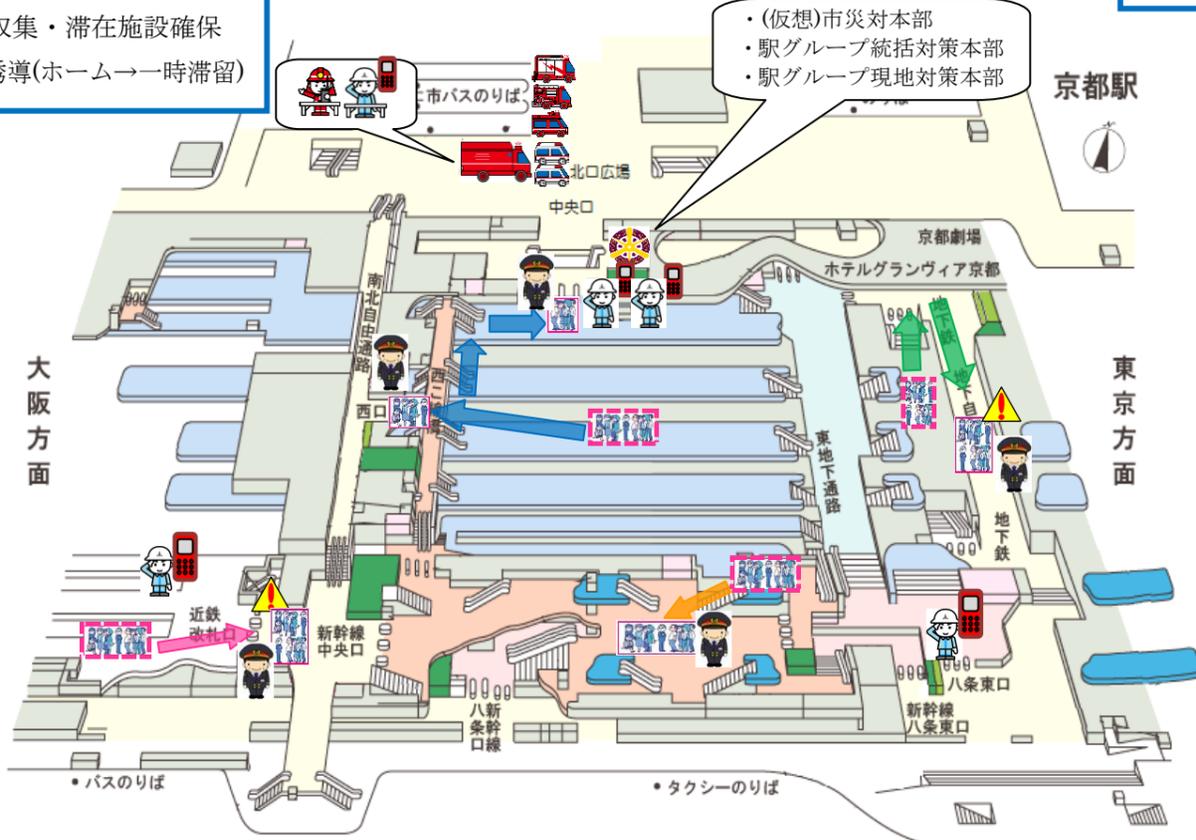
- ← = JR 東海
- ← = JR 西日本
- ← = 近鉄
- ← = 交通局
- ⚠ = 負傷者
- ☎ = PHS
- 👤 = 旅客等



19:00~21:00 (1:30~1:50)
 ①職員派遣・広場開設依頼
 ②状況確認・運行停止決定

22:00~23:30 (2:00~2:20)
 ③情報収集・滞在施設確保
 ④旅客誘導(ホーム→一時滞留)

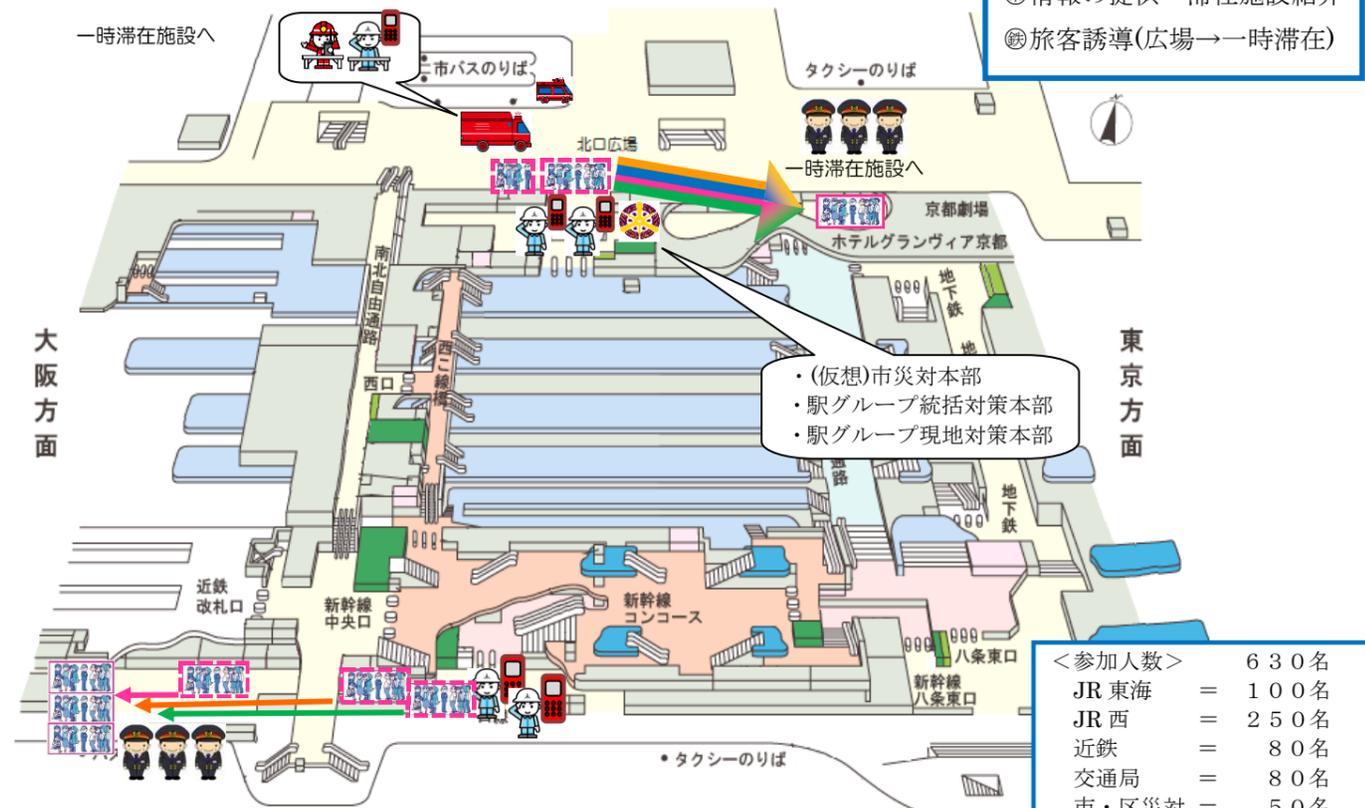
第1ステージ
第2ステージ



- <一時滞留場所>
JR 東海 = 新幹線コンコース
JR 西 = 西口改札
近鉄 = 近鉄改札口前
交通局 = 地下1階連絡通路
- <緊急避難広場>
京都駅 八条口通路
京都駅 北口広場
京都駅 1階通路
- <一時滞在施設>
京都劇場
近隣のホテル等

0:00~2:00 (2:25~2:45)
 ⑤帰困者振分・情報の提供
 ⑥旅客誘導・備蓄物資の配分

翌 9:00 ~ (2:50~3:10)
 ⑦情報の提供・滞在施設紹介
 ⑧旅客誘導(広場→一時滞在)



<参加人数>
 JR 東海 = 100名
 JR 西 = 250名
 近鉄 = 80名
 交通局 = 80名
 市・区災対 = 50名
 消防局 = 50名
 京都府警 = 20名
 ※人数は概算

一時滞在施設へ